議会だより Vol.55

伊那市議会事務局
TEL0265-96-8149
FAX0265-76-9117
E-mail gkj@inacity.jp

事業点検評価特別委員会の視察報告

当委員会は4月24日から26日まで、議会における事業点検評価の先進地視察のため、東京都多摩市、徳島県小松島市、滋賀県草津市を視察しました。

●東京都多摩市 予算決算特別委員会における施策評価について

多摩市議会は平成17年から事業評価を始めました。決算特別委員会の分科会ごとに集中審査事業（計15事業）を選定し、当初はA～Cの3段階で評価を行っていました。平成24年6月には、議会の評価を次年度の予算に十分反映させることを目的に、議長を除く全議員で予算決算特別委員会を設置しました。

その後、事業数や評価シート（評価の内容）などの改善・見直しを進め、平成27年からは1施策について評価を行うこととしています。

施策評価については、常任委員会ごと4つの分科会を設置、各分科会で1つの施策を選定し、評価指数による評価のほか、評価理由、施策実現に向けた今後の提案をまとめています。

次年度の予算編成に提案を反映させるため、分科会ごとに評価する施策を決めるのは6月、所管課との勉強会等を経て9月に施策評価シートをまとめ、10月に議会としての評価を確定しています。

●徳島県小松島市 事業評価について

小松島市の議会改革は平成19年に始まり、議会基本条例の制定に向けた取り組みの中で、平成20年に決算審査特別委員会を設置するとともに、事業評価を導入しました。

当時決算審査は12月に行っていましたが、4百近い事業があることから、9月議会で行うことを市長側に申し入れた経緯があるそうです。

事業評価は、膨大な事業の中から、議会として調査すべき事業を20事業程に絞って評価を実施しています。狙いは、決算を通じて次年度の予算に反映していくサイクルを確立するためです。

議会としての評価・提案が翌年の事業に反映されるのは、長いスパンで改善されるものも含め3割程度とのことですが、継続していくことが重要とのことでした。

小松島市の議場にて

●滋賀県草津市 決算審査特別委員会における主要事業の評価について

草津市議会決算審査特別委員会は、前年度の決算審査にあたり、全事業の中から評価する事業を抽出しています。その中から予算編成時の目的に照らした費用対効果を検証し、議員間討議によって議会の意見集約を図ります。その審査結果を次年度以降の予算編成に反映させています。

具体的には、5月中に委員から提案された評価項目の中から30～50の項目を選定します。次に市側に各項目の調査シートの提出を求め、9月定例議会の決算審査特別委員会で審査（4日間）を行い、評価報告書を作成し市長に報告書を踏まえた予算編成を求めます。

市長はこれを受けて、予算編成にどのように反映したかシートを作成し提出しています。市側でも努力はされているが、十分に評価が反映されているとは思われない状況のようです。

これらの視察をふまえて、伊那市議会でも来年度の予算編成に向けて提案ができるよう事業評価を進めてまいります。

第3回 市民と議会との意見交換会を開催します

・会場は下記のとおりです。
・3会場とも19時～21時（予定）です。（詳細は追ってお知らせいたします）

8月21日(月) 竜西地区 ●会場 生涯学習センター「ニシザワいなっせホール」
8月22日(火) 竜東地区 ●会場 伊那公民館
8月24日(木) 東部地区 ●会場 高遠町総合福祉センター「やますそ」